愛知県・三重県同時発表
岐阜県政記者クラブ加盟社各位



令和８年１０月３０日（金）岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
医療福祉連携推進課	障がい児者医療推進係	水谷	内線 3282 直通 058-272-8279 FAX 058-278-2871

「第１２回東海三県小児在宅医療・福祉・教育研究会」を開催します（参加者募集）

医療的ケアを要する重症心身障がい児者等が年々増加し、多くの方が在宅生活を送るようになっている状況を踏まえ、東海三県（愛知・岐阜・三重）では、小児在宅医療の充実を目指し、「東海三県小児在宅医療・福祉・教育研究会」を毎年度共催しています。

このたび、第１２回目となる研究会を、愛知県名古屋市で開催しますので、参加者を募集します。

記

１　日　　時　令和９年１月３１日（日）１３：００～１７：００

２　場　　所　愛知県産業労働センター（ウインクあいち）２階　大ホール（愛知県名古屋市中村区名駅４－４－３８）

３　テ ー マ　「レスパイトケア」

４　内　　容（プログラム）

◎開会あいさつ

◎基調講演

演題：「医療的ケアがあっても安心できるインクルーシブな社会を目指して」

座長：名古屋大学大学院医学系研究科障害児（者）医療学寄附講座特任教授　夏目（なつめ）　淳（じゅん）　氏

講師：国立成育医療センターもみじの家シニアアドバイザー

一般社団法人ソーシャルアクションジャパン代表理事　内多（うちだ）　勝康（かつやす）　氏

◎シンポジウム

座長：岐阜大学大学院医学系研究科 小児在宅医療教育支援センター 副センター長　山本（やまもと）　崇裕（たかひろ）　氏

三重大学医学部附属病院　小児・ＡＹＡがんトータルケアセンター センター長　澤田（さわだ）　博文（ひろふみ）　氏

愛知県医療療育総合センター中央病院副院長　丸山（まるやま）　幸一（こういち）　氏

発表：

岐阜県「基幹病院でのレスパイトケア」

岐阜県総合医療センター重症心身障がい児施設すこやか施設長　金子（かねこ）　英雄（ひでお）　氏

三重県「ひとりの声から地域が動く～在宅レスパイトケアを始めとするサービス創出に向けた東紀州３市町協働のプロセス～」

御浜町健康福祉課　田尾（たお）　寛子（ひろこ）　氏

紀宝町福祉課　木村（きむら）　優（ゆう）　氏

熊野市福祉事務所社会福祉係　瀬古（せこ）　樹（いつき）　氏

愛知県「家族が本当に求めるレスパイトケアとは--当事者家族・看護師の視点から考える支援のあり方--」

医療的ケア児の保護者　一般社団法人 Special Needs Support 代表理事　小林（こばやし）　昌代（まさよ）　氏

◎総合討論

５　**定　　員**　４００名

６　**参 加 料**　無料

７　**申込方法**　右記の「申込フォーム」（二次元コード）からお申し込みください。
申込者全員に受講選考結果をメールにて通知しますので、令和９年
１月１５日（金）までに通知がない場合は、「10　問合せ先」まで
ご連絡をお願いします。

８　**申込締切**　令和９年１月６日（水）

９　**主　　催**　岐阜県、三重県、愛知県、名古屋市、愛知県医療療育総合センター、
岐阜大学大学院医学系研究科小児在宅医療教育支援センター、
三重大学医学部附属病院小児・ＡＹＡがんトータルケアセンター、
名古屋大学大学院医学系研究科障害児(者)医療学寄附講座

10　**問合せ先**　愛知県医療療育総合センター　療育支援センター　地域支援課
電　話：０５６８－８８－０８１１（代表）
内線８１０６
ＦＡＸ：０５６８－８８－０９６４

○「東海三県小児在宅医療・福祉・教育研究会」とは

東海三県（愛知県、岐阜県、三重県）における小児在宅医療の推進を図るため、小児在宅患者の支援に携わる医療、看護、福祉、教育、行政等関係者の相互理解と、顔の見える連携体制の構築を目指すとともに、各県における取組を共有し、討論するシンポジウムです。

（今年度は、「東海三県小児在宅医療研究会」から名称を変更しています。）